|  |  |
| --- | --- |
| 令和2年度（2020年度）用 | 小学校保健用 |

|  |
| --- |
| 「新編 新しいほけん ３・４」**臨時休業明けの年間指導計画参考資料****（学校での授業と，学校での授業以外の場において取り組む学習活動の併用版）****【４年】　『育ちゆく体とわたし』** |

各学校の状況によって，年度当初に予定していた学習内容の指導を，本年度中に終えることが困難な場合に，学校における学習活動を重点化する際の参考資料としてご活用ください。そのうえでなお，学習内容を年度内に終えることが困難な場合は，内容の一部を次学年等に移して指導することも考えられます。各学校の状況に応じて，適切にご判断ください。なお，次学年等に移して指導する場合には担当教員間の引継ぎにご配慮ください。

令和2年（2020年）6月版

※単元ごとの配当時数，主な学習活動，評価規準などは，今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

2章　育ちゆく体とわたし　第４学年　　教科書p.15-28　配当授業時数：４時間

　単元の取り扱い

◎指導順について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 内容のまとまり（新学習指導要領） | 単元計画配当 | 指導順について |
| ①体の発育・発達 | 第１時 | 必ず単元の最初に取り扱う。 |
| ②思春期の体の変化 | 第２時～第３時 | ①に続いて取り扱うことが望ましい。 |
| ③体をよりよく発育・発達させるための生活 | 第４時 | ②に続いて取り扱うことが望ましい。 |

◎学校の授業及び学校の授業以外の場での取り扱い

学習内容や学習活動に応じて，取り扱いを判断することが望ましい。指導計画例の「小単元名」「学習内容と活動」の欄に以下の記号を示す。なお，本単元においては，年度当初に4時間で計画していたものの，時数確保が困難な場合，学校の授業以外の場での学習を関連付けることにより，2時間で進めることも可能であることを示している。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 分類 | 学習内容や学習活動の別 | 時間数 |
| 学 | 教師による適切な指導が必要な内容や，話し合い・実習などが必要なもので，**学校での指導が望ましい**もの。 | ２ |
| ▲ | 学校での指導が望ましいが，学校の指導計画や実施できる時間数によっては，**学校の授業以外の場での学習が可能**なもの。 | ２ |

|  |  |
| --- | --- |
| 単元の目標 | 体の発育・発達に関する課題を見つけ，よりよい解決に向けて考える活動を通して，体が年齢に伴って変化すること，体の発育・発達には個人差があること，思春期になると体に変化が起こり，異性への関心も芽生えること，体の発育・発達には適切な運動，食事，休養および睡眠が必要であることを理解できるようにする。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 単元（章）の観点別評価規準 | 知識・技能 | 体が年齢に伴って変化すること，体の発育・発達には個人差があること，思春期になると体に変化が起こり，異性への関心も芽生えること，体の発育・発達には適切な運動，食事，休養および睡眠が必要であることを理解している。 |
| 思考・判断・表現 | 体の発育・発達に関わることから課題を見つけ，体のよりよい発育・発達を目指す視点から，適切な方法を考え，それを伝えている。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 学習活動に粘り強く取り組む中で，体が発育・発達することやその大切さに気づき，年齢による発育・発達の仕方や，発育・発達に良い生活の仕方についての学習活動に進んで取り組もうとしている。 |

【各時の目標および学習活動など】

●観点別評価の方法

［知識・技能］…ノートなどの記録や小テスト，まとめの単元（章）テストなどを基にして，単元（章）を総合して評価する。

［思考・判断・表現］…主に各時の中心活動で重点的に評価する。

［主体的に学習に取り組む態度］…学習活動への取り組みで特記すべきことなどを適宜記録し，資料を蓄積して，単元（章）を総合して評価する。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 小単元名 | 学習指導要領 | ページ | 学習内容と活動 | 観点別の評価規準 |
| ①　大きくなってきたわたし学　▲ | (２)ア | １６－１９ | ・教科書p.16の手形や靴の写真と，自分の手や靴の大きさを比べる。　▲・「健康カード」などをもとに，入学後の自分の身長を教科書p.17の表に記入して，1年ごとに伸びた長さを調べ，感じたことを発表し合う。学・教科書p.18-19の絵を見ながら，それぞれの身長の伸び方を比べ，気づいたことや考えたことを記入し，発表する。学・本時の学習についてまとめる。▲ | ○体は，年齢に伴って変化すること，また，体の発育・発達には，個人差があることを，言ったり書いたりしている。（知識・技能）○年齢に伴う体の変化から，体の発育・発達について課題を見つけ，その解決に向けて考え，それを発言したり伝え合ったりしている。（思考・判断・表現）○学習内容に関心をもち，よりよく学ぼうとする意欲をもって，学習に粘り強く取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）○他者の考えも受け入れながら進め方を工夫改善するなど，自らの学習を調整しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） |
| ②　思春期にあらわれる変化１学　▲ | (２)イ | ２０－２１ | ・教科書p.20「まめちしき」を読んで，思春期という言葉の意味や時期について，整理する。▲・教科書p.20上段の写真や，自校の1年生の様子を考えながら，1年生の男女の体つきの違いについて話し合う。学・男女の体つきはどのように変化するのか考え，話し合う。学・教科書p.21の図をもとに，体つきのほかにどのような変化があるか調べ，発表する。学・本時の学習についてまとめる。▲ | ○体は，思春期になると次第に大人の体に近づき，体つきが変わることを，言ったり書いたりしている。（知識・技能）○思春期における体つきの変化から，体の発育・発達について課題を見つけ，その解決に向けて考え，それを発言したり伝え合ったりしている。（思考・判断・表現）○学習内容に関心をもち，よりよく学ぼうとする意欲をもって，学習に粘り強く取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）○他者の考えも受け入れながら進め方を工夫改善するなど，自らの学習を調整しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 小単元名 | 学習指導要領 | ページ | 学習内容と活動 | 観点別の評価規準 |
| ③　思春期にあらわれる変化２学　▲ | (２)イ | ２２－２３ | ・思春期におこる体のはたらきの変化について，教科書をもとに調べ，気づいたことを話し合う。学・思春期に起こる変化の意味について考え，発表し合う。学・教科書p.23の「活用して深めよう」の発問に対して，本時の学習をもとに安心させる言葉を考え，発表し合う。学・思春期に起こる心の変化について考え，話し合う。学・本時の学習についてまとめる。▲ | ○体は，思春期になると次第に大人の体に近づき，初経，精通などが起こること，また，異性への関心が芽生えることを，言ったり書いたりしている。（知識・技能）○思春期における体の働きや心の変化から，体の発育・発達について課題を見つけ，その解決に向けて考え，それを発言したり伝え合ったりしている。（思考・判断・表現）○学習内容に関心をもち，よりよく学ぼうとする意欲をもって，学習に粘り強く取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）○他者の考えも受け入れながら進め方を工夫改善するなど，自らの学習を調整しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） |
| ④　よりよく育つための生活学　▲ | (２)ウ | ２４－２５ | ・教科書p.24上段の絵を見ながら，体がよりよく育つために必要だと思うことについて考える。▲・体がよりよく育つために，運動，食事，休養・睡眠について必要なことはどんなことか調べ，発表し合う。学・本時の学習を元に教科書p.25の「活用して深めよう」に取り組み，発表し合う。学・本時の学習についてまとめる。▲ | ○体をよりよく発育・発達させるには，適切な運動，食事，休養および睡眠が必要であることを，言ったり書いたりしている。（知識・技能）○体のよりよい発育・発達について課題を見つけ，その解決に向けて考え，それを発言したり伝え合ったりしている。（思考・判断・表現）○学習内容に関心をもち，よりよく学ぼうとする意欲をもって，学習に粘り強く取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）○他者の考えも受け入れながら進め方を工夫改善するなど，自らの学習を調整しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） |